

平成 29 年 10 月 31 日

各 位

会社名 シダックス株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 志太 勤一  
 (JASDAQ コード番号 4837 )  
 問合せ先 取締役 管理本部長 兼 広報・IR 部長  
 山本 大介  
 (TEL. 03-5784-8909 )

**営業外費用の計上及び平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、営業外費用を計上するとともに、平成 29 年 5 月 19 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

平成 30 年 3 月期第 1 四半期決算短信にて開示いたしましたとおり、第 1 四半期連結累計期間において、持分法による投資損失 577 百万円を営業外費用に計上しておりましたが、持分法適用関連会社における不採算店舗の撤退後の事業の再構築に伴い、当第 2 四半期連結会計期間における持分法による投資損失が 323 百万円となり、平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において合計 900 百万円の持分法による投資損失を営業外費用に計上いたします。

2. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値の修正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	75,300	300	△400	△300	△7.70
実績値 (B)	72,240	△199	△1,694	397	10.20
増減額 (B-A)	△3,059	△499	△1,294	697	
増減率 (%)	△4.1	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	75,110	△821	△3,406	△3,459	△88.76

3. 修正の理由

売上高につきましては、景況感の改善が見られつつも個人消費の本格回復に至らないなか、競合他社との低価格競争及び他業種との顧客獲得競争の激化等の影響により、主にレストランカラオケ事業、コントラクトフードサービス事業及びメディカルフードサービス事業において、当初計画を下回る結果となりました。

営業利益につきましては、売上高が予想を下回ったことにより、当初計画を下回ることとなりましたが、前期実施した不採算店舗の早期撤退と早期黒字化に向けたコスト管理の徹底に注力した結果、前年同期比で622百万円の利益改善となりました。経常利益につきましては、上記「1. 営業外費用の計上について」に記載しております持分法投資損失の計上等により当初予想を下回ることとなりましたが、前年同期比では1,712百万円の利益改善となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益にて予想を下回ることとなりましたが、平成29年9月27日に開示しております、「固定資産(信託受益権)の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、固定資産売却益2,694百万円を特別利益に計上したこと等により、当初予想を上回る結果となりました。

通期の見通しにつきましては、引続き原材料・物流コストの高騰抑制と労務費管理の徹底によるローコストオペレーション体制をより一層推進し、業務の受託拡大と営業体制の強化を図り、収益性の向上に努めるとともに、事業ポートフォリオの再構築における選択と集中により収益基盤の強化を推進していくことから、現時点では前回発表予想から変更はありません。

以 上